

令和7年度 第1回 日立市防災協会「防災研修会」

日時：令和7年11月21日（金）
午後3時30分から（午後3時開場）

場所：日立市民会館

講師：福島県双葉地方広域市町村圏組合消防本部
消防課長 遠藤 朗生（えんどう あきお）様

演題：「東日本大震災」初動からの活動

【遠藤様 略歴】

平成 4年4月	双葉地方広域市町村圏組合消防本部	消防吏員
平成13年4月	福島県消防防災航空隊派遣	
平成20年4月	浪江消防署兼総括救助隊長	
平成23年3月	東日本大震災発生	
平成23年5月	福島県消防学校派遣	
平成31年4月	消防本部	消防課長
令和 2年4月	富岡消防署	署長
令和 6年4月	消防本部	消防課長（現職）

2011年3月11日、午後2時46分、突然発生した大地震と大津波により、私たちの日常生活が失われました。

日立市でも家屋や道路などに大きな被害が出たほか、津波被害やライフラインの停止により長期間の避難生活を経験しましたが、その後の長い年月を経て今日ではほぼ復興し、平穏な日常生活を取り戻すことができています。

その未曾有の大災害が発生してから来年は15年目を迎えます。

この機会にあらためて当時を振り返ることで、薄れかけていた記憶を取り戻し、自らの防災意識をより高めることで次の災害に備えることができるものと考えます。

また、15年前はまだ社会人ではなかった若者たちへ、当時、現場の最前線で災害対応にあたった消防職員の生の声を伝えたいとの思いから、福島県双葉広域市町村事務組合消防本部の遠藤朗生様に講師をお願いしました。